

住所から 地図を呼び出す

- 1 **VOICECTRL** を押して音声認識を起動させ、住所を発声する
(例：神奈川県川崎市麻生区万福寺 1 丁目 1 番の場合)
- ご用は何ですか? **ピッ!**
- 住所** ※ボイスワード「住所」は省略できます。
- 住所から検索します。どちらの都道府県ですか **ピッ!**
- 神奈川県川崎市麻生区万福寺
- 川崎市麻生区万福寺 どちらですか? **ピッ!**
- 1 の 1
- 1 の 1 を表示します。
設定する項目をお話ください。 **ピッ!** →手順 ② へ

●住所が正しく認識されないときは

以下の方法を試してください。

- ・「〇〇県〇〇市〇〇町^{おおあざ}大字^{こあざ}なし」(または^{こあざ}小字なし)と発声する。
- ・「〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目」まで続けて発声する。
- ・丁目、番地、号を発声するとき、「1 丁目 1 番 1」ではなく、「1 の 1 の 1」と発声する。

●それでも正しく認識されないときは

都道府県から号までを分けて発声してください。

2 行き先、経由地または登録ポイントに設定する

- 行き先設定** 現在地を出発点にして、ルートを探します。
- 経由地設定** 地図の地点を経由地に設定して、ルートを探します。
- ポイント登録** 地図の地点をポイントとして登録します。

お知らせ

- しばらく(約7秒)操作をしないと、ボイスコントロールは解除されます。
- 呼び出したい場所が政令指定都市にある場合は、県名を発声する必要はありません。
- 都道府県名～字までを発声するときに「〇〇主要部」と話すと、その地域の主要部の地図を表示します。
例：「神奈川県川崎市」と発声したあと、「川崎市主要部」と発声すると、川崎市の主要部(市役所の所在地など)が表示されます。
- 丁目、番地、号まで正確に検索できないときは、丁目以降を発声しても、市区町村または字の主要部の地図を表示します。
- 「市区町村・町名」と「丁目・番地・号」で区切って発声してください。
例：「川崎市麻生区万福寺」+「1の1の1」、「横浜市都築区佐江戸」+「600番」
- 「1の1の1」を「1丁目1番1」と言い換えることもできます。ただし、号を発声するときは、数字のみ発声してください。「〇号」と発声すると、誤認識する場合があります。

電話番号から 地図を呼び出す

- 1 **VOICECTRL** を押して音声認識を起動させ、電話番号を発声する
- ご用は何ですか? **ピッ!**
- 電話番号
- 電話番号で検索します。市外局番をお話してください **ピッ!**
- 03
- 03 市内局番をお話してください **ピッ!**
- ****
- **** 残りの番号をお話してください。 **ピッ!**
- ****

■会社や公共機関などの電話番号のときは

**** 該当番号の地図を表示します。
設定する項目をお話ください。 **ピッ!**

→手順 ② へ

■個人宅の電話番号のときは

**** 名字をお話してください。 **ピッ!**

〇〇 ※「名字」を発声してください。
(「なまえ」を発声する必要はありません。)

〇〇さん
設定する項目をお話ください。 **ピッ!**

→手順 ② へ

2 行き先、経由地または登録ポイントに設定する

- 行き先設定** 現在地を出発点にして、ルートを探します。
- 経由地設定** 地図の地点を経由地に設定して、ルートを探します。
- ポイント登録** 地図の地点をポイントとして登録します。

お願い

- 電話番号は、市外局番、市内局番、残りの番号で区切って発声してください。それ以外のところで区切ると、正しく認識されない場合があります。
- 認識率をよくするために、電話番号は語尾まではっきりとお話してください。